



学校便り

旭日っ子

国東市立旭日小学校
10月4日発行
令和6年度 第6号
文責 校長 恒川比呂志

ご来賓の皆様、
地域の皆様、

旭日地区公民館・実行委員の皆様、
保護者の皆様、



雨のため順延し、9月23日(月)に「旭日小ファイナル大運動会」を開催いたしました。

(順延となったため、他の行事や用事と重なり参加できなくなった方々も多くいらっしゃったと伺っています。申し訳ございませんでした。)

前日の雨の影響でグランドコンディションや準備が心配されましたが、早朝より保護者・旭日地区公民館・実行委員、地域の皆様が会場設営・準備等に取り組んでくださって、予定通り8:40に開始することができました。改めて「旭日の力」を実感し、感動しました…。



学校沿革史によると、運動会は、平成7年度から旭日地区公民館と旭日小が合同で行ってきたようです。そして、コロナ禍を経て、地区公民館との共催から学校主催の運動会になりました。しかし、「学校と地域が連携して取り組む一大行事であることに変わりはない」と、旭日地区公民館の実行委員の皆様をはじめとする地域の皆様が、今年も準備からお力を貸してくださいました。

学校沿革史によると、運動会は、平成7年度から旭日地区公民館と旭日小が合同で行ってきたようです。そして、コロナ禍を経て、地区公民館との共催から学校主催の運動会になりました。しかし、「学校と地域が連携して取り組む一大行事であることに変わりはない」と、旭日地区公民館の

旭日小学校は150年の長い歴史に幕を閉じ、今年度3月末で閉校します。この運動場で行われる運動会も、今回が「最後」でした。



この日は秋晴れて、子どもたちは多くの方々の声援を受け、力いっぱい練習の成果を発揮しました。



白組の優勝、赤組の応援賞で幕を閉じましたが、全校23人の子どもたちは、これまでの練習、そして、本番で「協力して」「全力を出して」「あきらめず」「最後まで」一生懸命な姿を見せてくれました。とても立派でした。特に、小学校生活最後、旭日小学校最後の運動会で、全校をリードしてくれた6年生、素晴らしいリーダーシップでした。みんな、自分を、友だちを、大いに褒めて自信を持ってほしいと思います。23人の「気持ち」がとても伝わってきました。参観に来てくださった岩光教育長、末平学校教育課長、国東小学校の諸富校長先生も異口同音に「子どもたちのすばらしさ」「旭日地区のすばらしさ」を伝えてくださいました。



お忙しい中をご来校いただき、子どもたちを温かく見守っていただきましたご来賓の皆様、朝早くから最後までご声援くださった地域の皆様、保護者の皆様、さらには、この運動会の成功を支えていただきました旭日地区公民館・実行委員の皆様、そして、当日に来ることができなかった旭日地区の皆様、全ての皆様に感謝申し上げます。ご支援・ご協力、応援をいただき、旭日っ子一人ひとりが光り輝いた「ファイナル大運動会」となりました。本当にありがとうございました。



閉校まで残り半年となりました。閉校に向けた急なお願いにも関わらず、閉校実行委員会の皆様をはじめ、区長さん、班長(組長)さん、地域の皆様、保護者の皆様の、連日のあたたかい取組に、心より感謝申し上げます。



今後も、23人の子どもたちとともに、旭日小150年の歴史に、残りの半年間をさらに輝かしいものとして加えていくために、一日一日を大切にしていきたいと思ひます。

【裏面に続きます。】



閉校に向けた取組と同時に、統合に向けて、10月からは国東小学校・小原小学校の子どもたちとの交流活動も始めます。

運動会で輝きを見せてくれた旭日っ子23人が、自信と希望をもって進学・統合の4月を迎えることができるよう、国東小学校・小原小学校の教職員、教育委員会とともに、子どもたちの思いに寄り添いながら、取り組んでいきたいと思ひます。

皆様、最後まで、旭日小学校への変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。そして、今後も、旭日地区の子どもたちをよろしく願ひいたします。

結びに、このすばらしい旭日地区の「絆」がますます深まりますよう、心よりご祈念を申し上げ、「旭日小 ファイナル大運動会」のお礼のあいさつと致します。本当にありがとうございました。

令和6年9月25日 旭日小学校 校長 恒川比呂志、教職員一同



旭日小・小原小・国東小「3校交流会」10月2日(水)

4月の統合に向け、10月2日(水)初めての「3校交流会」を国東小学校で行いました。旭日小・小原小・国東小の3校の全校児童は合わせて約230人…旭日小の約10倍の児童数…子どもたちは最初、どこか不安そうで、緊張した面持ちでした。

全体会では、国東小学校の諸富校長先生や児童会長さんから、歓迎の言葉と「新しい友だちを大事にして仲良くなりましょう。」というお話がありました。その後、各学校の代表児童から「学校紹介」が行われました。旭日小は、5・6年生が中心となって伝えたい内容を話し合い、自分たちで作成したプレゼン資料を使って、計画委員会のメンバーが代表として堂々と紹介をしました。



その後、各学年に分かれて校舎案内やエンカウンター、レクレーション等を行い交流しました。だんだん笑顔が増え、楽しそうに交流する子どもたち。帰る頃にはかなり仲良くなり、「給食も一緒に食べたかった!」「昼休みも一緒に遊びたかった!」という声も…。

今後は、各学年で交流会を開いていきます。お互いのことをもっと知り合ったり、親しみを感じたりできるようにしていきたいと思ひます。

今回、国東小の先生方全員の「旭日小・小原小の子どもたちを不安にさせない」という思いを強く感じました。国東小の子どもたちからも「温かく迎えよう」「一緒に楽しく過ごしたい」「友だちになりたい」という思いが伝わってきました。たいへんありがたかったです。

子どもたちが安心して統合を迎えることができるよう、3校教職員で子どもたちをしっかり見つめ、教育委員会とも連携して、困りや不安の解消に努めていきます。

保護者のみなさん、何かありましたら遠慮なく学校にお伝えください。

「旭日小学校ホームページ」 (*「旭日小学校」で検索🔍)

「ファイナル大運動会」をはじめ、子どもたち・学校の様子を多く掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ホームページの下部「学校からのお知らせ」の記事は、最新の10項目しか表示されません。それ以前の記事をご覧いただくには、

- ①「ホーム」画面右上の黄色の「☰」をクリック
- ②(キーワードを入れずに)「🔍」(虫メガネの記号)をクリック してください。

※今後「閉校」に係る様々なお知らせも、載せていく予定です。

歴代卒業生の「タイムカプセル」

旭日小学校の校庭には、卒業記念のモニュメントが多くあります。その下には「タイムカプセルを埋めていて、20歳の時に掘り出した」という話もお聞きします。しかし、まだ開けていないものもあるのではないかと思います。また、校舎内には、衣装ケースに入れた「タイムカプセル」もあります。お心当たりの方は、同級生と連絡を取り合い、学校に連絡をいただければと思ひます。よろしくお願いいたします。